# AD4410-07 アナログ出力(4~20mA)

アナログ出力はプログラムバージョン 1.20 以降有効です。

#### オプション AD4410-07 装着時

電流出力 4-20mA適応負荷抵抗  $0 \sim 520 \,\Omega$ 

分解能 設定の差 (An FO3 - An FO2) ×10 ただし、最大約 40000

非直線性 ±0.1%FS 以内

温度係数 零点: ±0,01%FS/℃以内 感度: ±0.01%FS/℃以内

AD4410-07 アナログ出力は質量データをアナログ入力機器に送るための外部出力です。

出力形式は 4-20mA の電流出力です。

出力データはサンプリング(100回/秒)に同期して更新します。

### ファンクション(An F )

ファンクション番号 設定範囲	機能名	設定内容	初期値	
An F01 1~3	出力データ	出力データ 1:表示と同じ 2:総量 3:正味	1	
An F02 -999999~999999	4mA 時 質量値	4mA 出力時の質量値	0	
An F03 -999999~999999	20mA 時 質量値	20mA 出力時の質量値	1000	

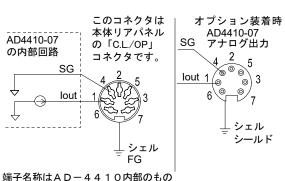
#### 設定方法

4mAを出力する点の質量値をAn F02に、20mAを出力する点の質量値をAn F03に設定し ます。出力電流の範囲は2~22mAです。

#### C. L. /OP内部回路

適合コネクタ AX-TCP0576-S (付属)

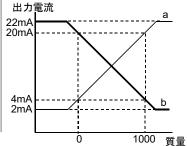
コネクタはんだ付け部



オプション(AD4410-07)内部回路

# 設定例

a <del></del>	An F02 = 0	An F03 = 1000	
b —	An F02 = 1000	An F03 = 0	



#### アナログ出力のチェック (Chc An)

チェックモードによりアナログ出力のチェックができます。 表示している値をmAで出力します。

 $\wedge \vee$ キーで2mA毎に変化します。(0~24mA)

# AD-4410用組込オプション取付方法

対応オプション

 $\Box AD4410-07$  アナログ出力  $(4\sim20\text{ mA})$ 

#### 概要

AD-4410の組込用オプションの取り付け方法を以下に示します。

#### 注意事項

# ♠警告

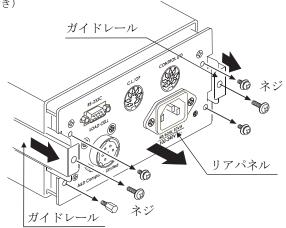
内部には高電圧が発生します。感電の恐れがあるため、作業は電源を切断し1分以上経過した後 に行ってください。

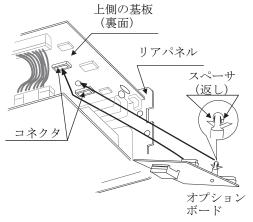
#### 梱包内容

オプションボード・・・・1 (スペーサ付き)

#### 組立手順

- 1. リアパネルのネジ6箇所とガイド レールを外します。リアパネルと 基板を抜き出します。
- 2. 上側の基板の穴にオプションボード のスペーサを合わせます。 このとき、オプションボードと上側 の基板のコネクタが合う向きにしま
- 3. コネクタをしっかり挿し込みます。 この時、各基板に負荷がかかり過ぎ ないように注意してください。
- 4. 上側の基板を上から押さえながら、 オプションボード側からスペーサを 押します。上側の基板にスペーサの 返しが引っかかり、抜けないことを 確認します。
- 5. 基板を筐体に挿し込んだ後、ガイド レールを筐体に挿し込み、ネジ6筒 所を元の通りに締めます。





※オプションボードを外す場合は、スペーサの返しをつまみながらオプションボードを抜いてください。 ※挿抜回数は出来るだけ少なくしてください。